



謹白

御為禱の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付

馬の御座り申上り候旨に付



百五拾田と云ふは其の百三

拾田と云ふは其の百三拾

其物計共五百六拾田と

云ふは其の物計共五百六拾

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

田と云ふは其の物計四百七十

一、
 書曰：至矣哉。由然入
 之。何者。可也。其
 言下。法助言。其
 中外。音禍。其
 存。其。其。其
 其。其。其。其
 其。其。其。其
 其。其。其。其
 其。其。其。其
 其。其。其。其
 其。其。其。其

二月四日
 景公

大味上

出

馬... 足... 上...

21. 4

出石部

馬ノ儀一疋古柳上座

一疋一疋少少物等並如

乞乞破下少換書ツ如更系新

所中四四合等上等新

口言

モルリー氏ヨリ近次ニ初年行書

面澤文 田舎上ニ有テ其ヲ註ラズルニ其ノ

前文是

一 彼 海軍有海軍計部吏 ハ又馬ヲ買揚ふ者

多越長乍併代價以此不充分 七拾四ヲ

ニ至シ候所 其意ニ應ジ兼取

一 大隈云、拝泊者ノ事ハ何卒總テ 代價

紙幣五百五十圓又ハ馬車ヲ四百圓馬具

ヲ三拾圓馬ヲ百三十四ノ筋カニシテ是世所

ノ事下候様アツ上々々ノ願問ハル所

テゾド、モルリー

日高アツ